

モーターフォーカサーセット『RSF』取扱説明書

作成：天文ハウス TOMITA

この度は RainbowAstro 社モーターフォーカサーセット『RSF』をお求めいただきましてありがとうございます。本製品は主に GSO 社製 RC 鏡筒向けの副鏡移動式モーターフォーカサーとなります。各項目をよくお読みになって正しくお使いください。

■各部の名称



A : 光軸調整用工具挿入穴

--2.5mm 六角レンチを使用します

B : 副鏡固定穴

C : カバー用固定ネジ

D : スパイダー羽取り付け部

--付属の M3 ネジで取り付けます

E : 光軸調整ネジ

F : モーター固定ネジ

--分解しないようご注意ください

G : 副鏡固定ネジ

--副鏡取り付けの際はゴムリングを除去

H : ケーブル

I : ディスプレイ

J : マイナス方向ボタン

K : 調節ダイヤル

L : プラス方向ボタン

M : USB コネクター

N : 温度センサー

O : 電源 INPUT

--DC12V (センタープラス)

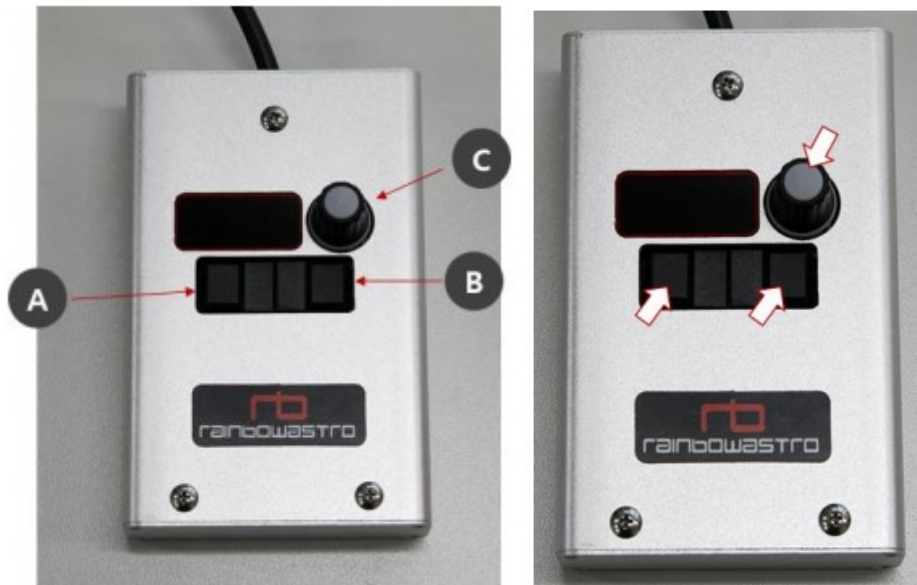
P : ケーブル

■仕様について



項目	
形式	副鏡移動式フォーカシング機構
モーター	ステッピングモーター
フォーカス移動量	+/-8mm (焦点位置 +/-48mm)
最小ステップ	0.01mm (焦点位置 0.06mm)
対応環境	-20℃～40℃
電源	DC12V (センタープラス)
制御	ハンドコントローラー、専用ソフトウェア、ASCOM ドライバー
サイズ	直径 75mm、高さ 82mm (ゼロ位置)
重量	560g (フォーカサー本体)

■操作方法



●基本操作とホーミング機能

A (マイナス) または B (プラス) ボタンでフォーカス位置の移動ができます。C の調節ダイヤルを回転させると 0.01mm 単位でフォーカス調整が可能です。また A と B ボタンを押したまま C ダイアルを押すとフォーカサーは原点位置へ移動し、ディスプレイには 0.00 が表示されて停止します。



●フォーカス移動速度の変更

A（マイナス）またはB（プラス）ボタンを押したままCの調節ダイヤルを回すと3段階（低/中/高速）の移動速度を変更できます。初期設定では高速にセットされています。



●液晶ディスプレイの明るさ変更

A（マイナス）とB（プラス）ボタンを同時に押したままCの調節ダイヤルを回すと液晶ディスプレイの明るさを変更できます。ディスプレイを見ながらお好みの明るさに変更してください。

■専用ソフトウェア

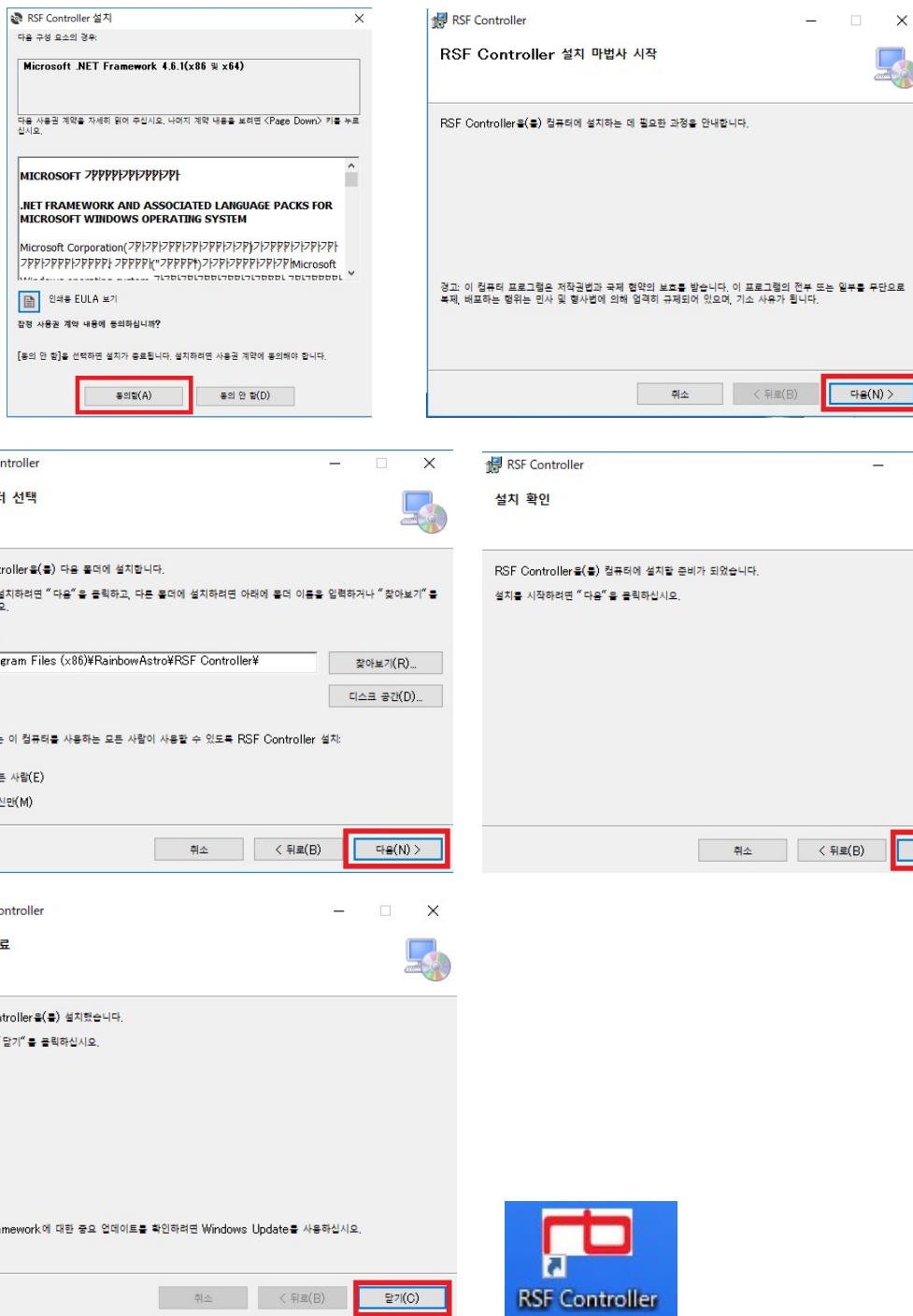
モーターフォーカサーセットは専用の制御ソフトウェアと ASCOM 対応のソフトウェアをご用意しています。
メーカーのダウンロードページよりダウンロードしてください。

http://www.rainbowastro.com/new/bbs/board.php?bo_table=software

●専用ソフトウェアについて

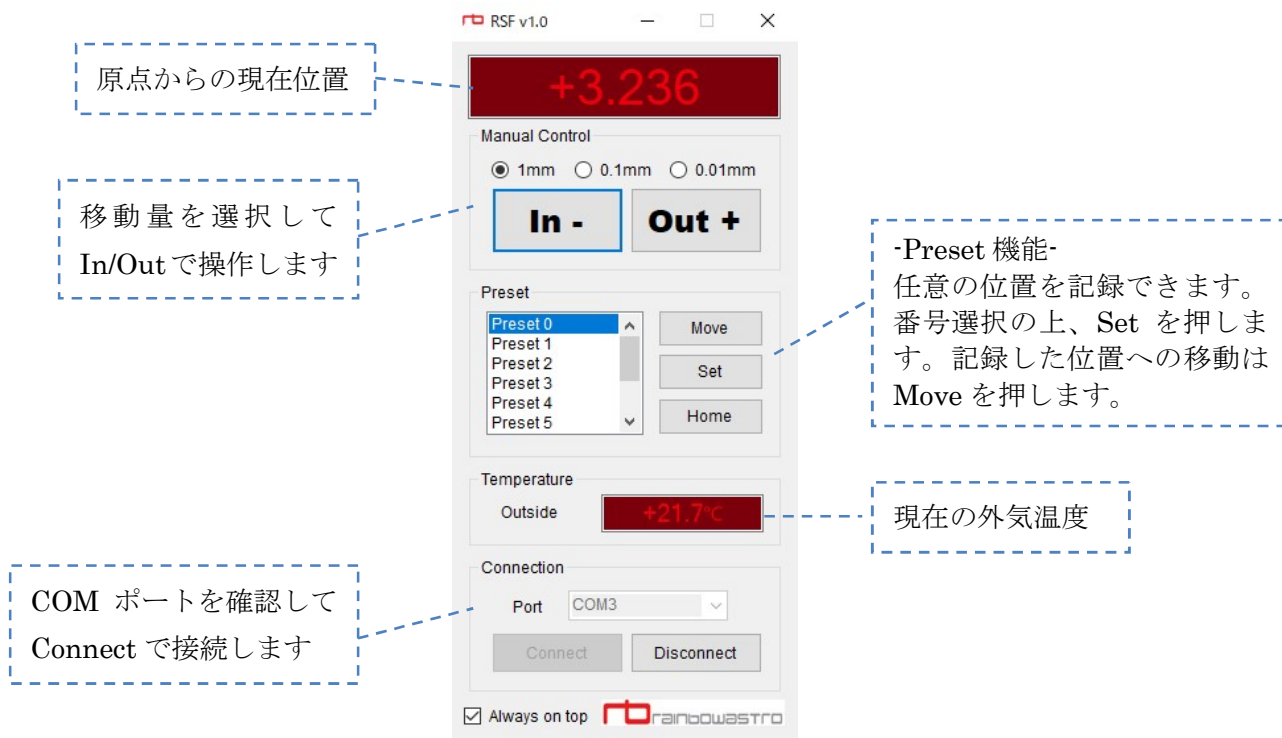
ダウンロードして展開した RSF_v1.0 フォルダ内の setup.exe を起動します。

インストール画面は韓国語で表示されるため下記を参考に進めましょう。



以上でインストールが完了します。デスクトップ上のアイコンから起動しましょう。

●専用ソフトウェア

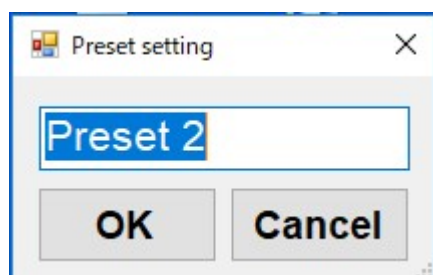


1. RSF を USB ケーブルでパソコンと接続したのち、デバイスマネージャーで接続されている COM ポートを確認しましょう。表示されている COM ポートで専用ソフトウェアと **Connect** します。



2. 専用ソフトウェアを起動した後は、まず **Home** ボタンを押して原点位置へ移動させましょう。
3. **Manual Control** で移動量 (1mm/0.1mm/0.01mm) を選択した上で **In/Out** ボタンで操作します。
4. **Preset 機能**

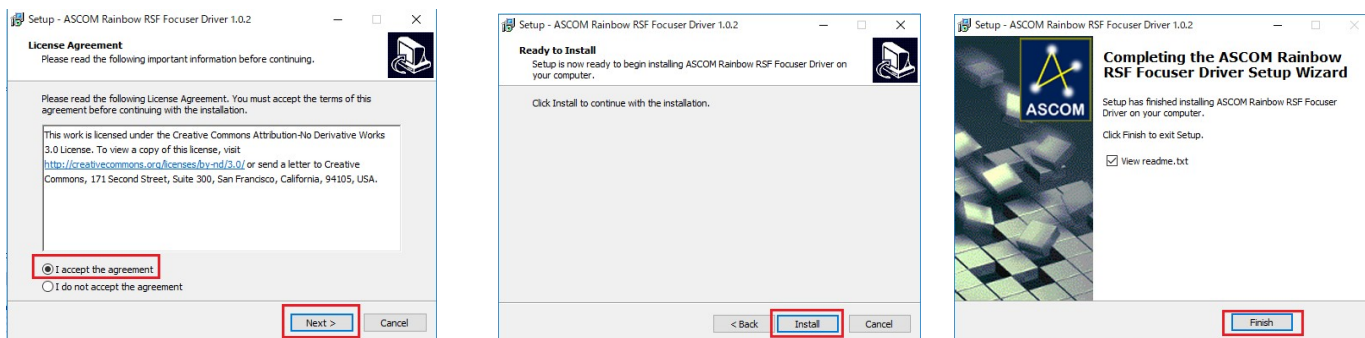
ディスプレイに表示されている位置を記録し、次回以降も呼び出すことができます。記録したい位置で **Preset○** (番号) を選択し、**Set** ボタンを押すと記録できます。また名称の変更も可能ですので、任意の名称をつけましょう。



●ASCOM ドライバ

ダウンロードした **RSF_Ascom_V***** (バージョン名) .exe を起動してインストールしましょう。

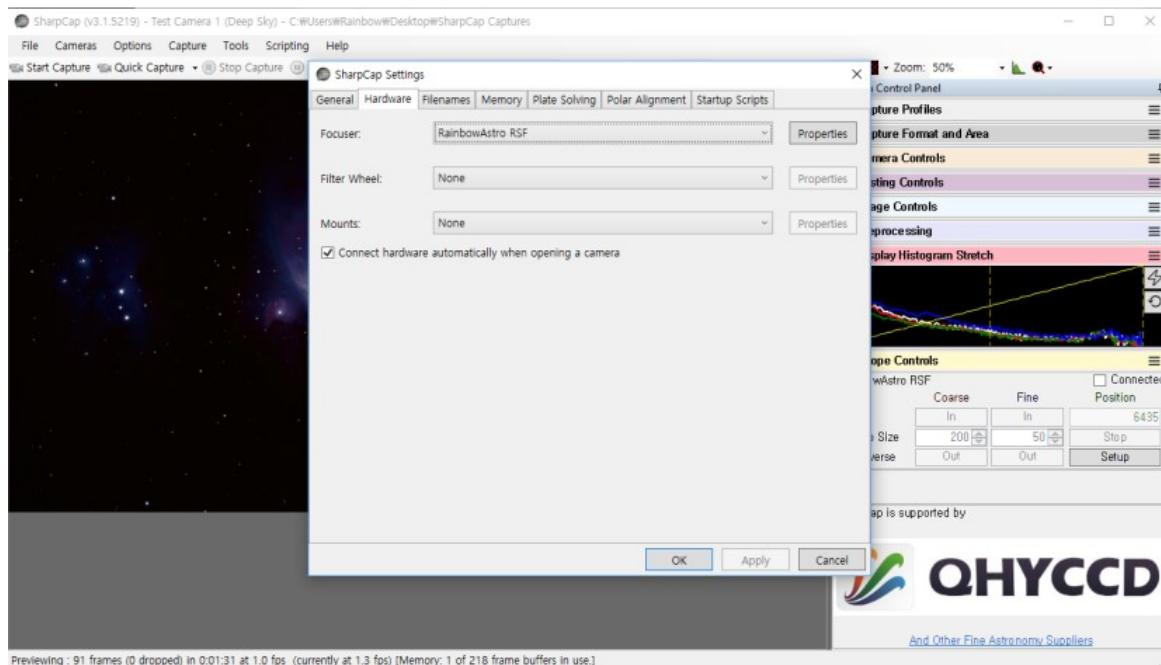
Win10 ではセキュリティ設定によってはダウンロードが拒否される場合があります。セキュリティ設定を変更するか、天文ハウス TOMITA までお問い合わせください。

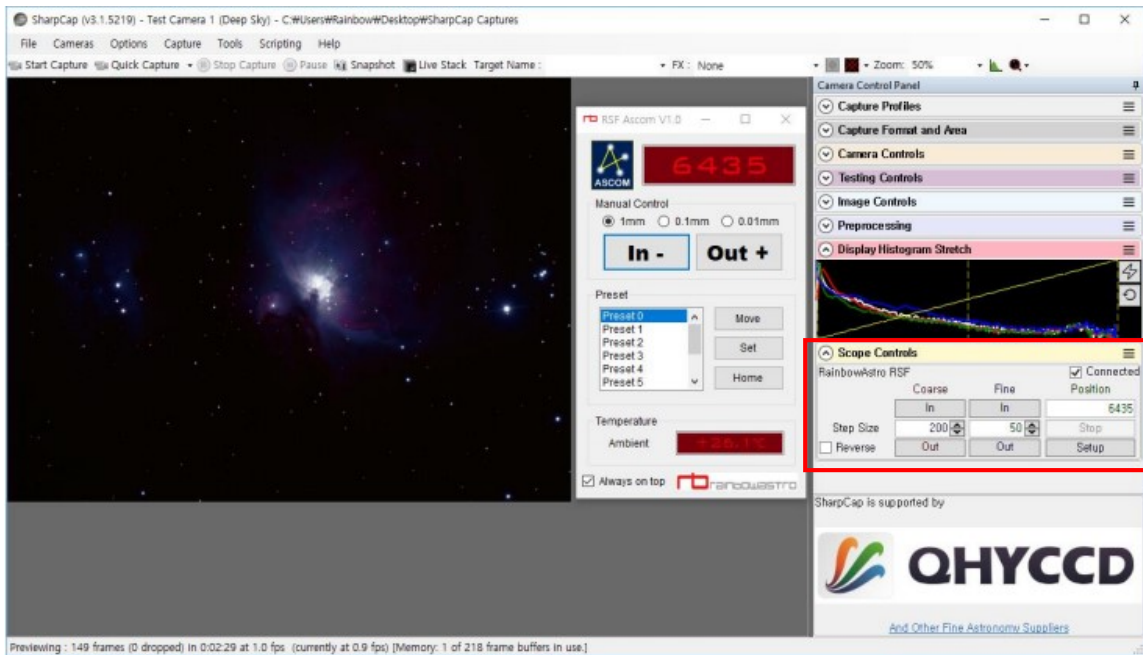


本ドライバは ASCOM Platform 6.4 で動作いたします。必ず ASCOM サイトからダウンロードしてお使いください。

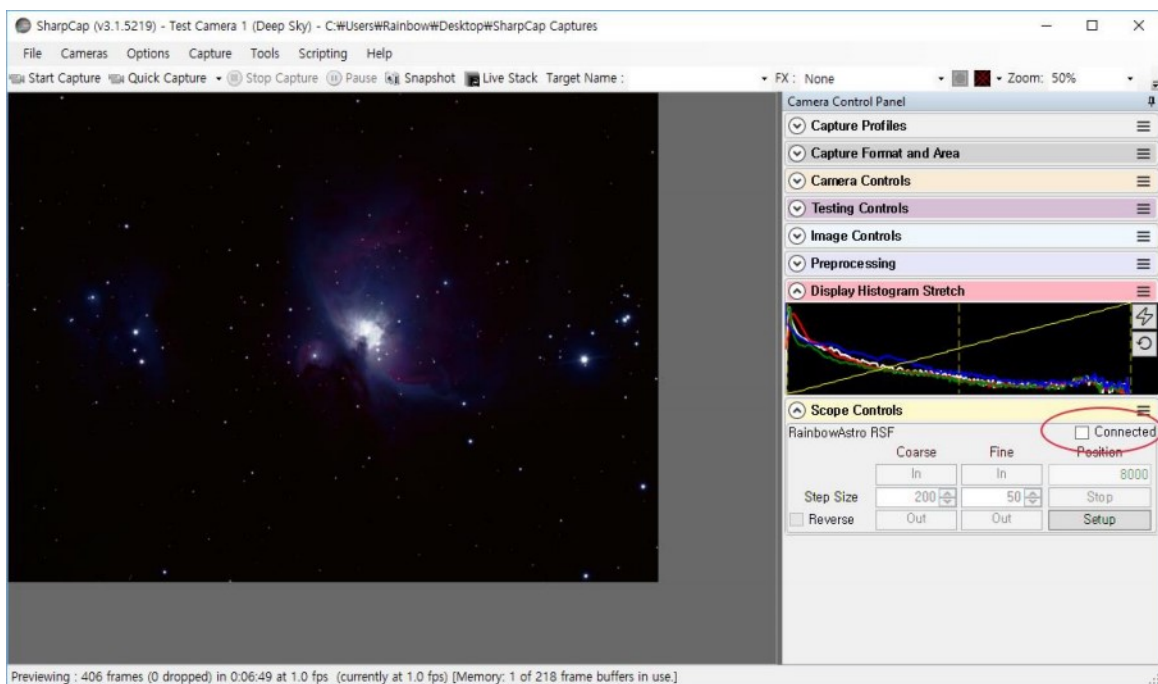
--SharpCAP での ASCOM ドライバ画面

1. まずはお使いのカメラを接続します。
2. SharpCAP Settings → Hardware のタブの Focuser リストから『RainbowAstro RSF』を選択
3. Properties をクリックし、接続する COM ポート番号を選択します。(前項をご参照)





上記画面のようにフォーカサーウィンドウで制御できます。また赤枠の欄でも同様に操作できます。ASCOM 環境ではディスプレイに表示される原点位置は 8000 となります。



フォーカサープログラムはウィンドウを「X」で閉じてでも終了しておりません。正しく終了する場合は上図の赤枠の『Connected』のチェックを外しましょう。

他のカメラ制御ソフトウェアでも ASCOM 対応していれば同様の手順でお使いいただけます。もし、お使いの制御ソフトウェアでご利用いただけない場合はお気軽にご相談くださいませ。